

COSMOTOWER

OSAKA WTC BUILDING

世界の交易情報をリアルタイムで提供。

大阪ベイエリアのランドマークとして大阪湾にそびえる、大阪ワールドトレードセンタービルディング〈WTCコスモタワー〉。大阪市が推進するビッグプロジェクト「テクノポート大阪」の中核施設として、国際化時代の交易・交流情報をリアルタイムに発信する、西日本一の高さ(256m)を誇る最新インテリジェントビルです。WTCビル内には、貿易情報サービスのネットワークを持つ「ワールドトレードセンター大阪(WTCO)」を核としたオフィスの他、西日本一の高さを誇る地上252メートルの展望台、スカイレストラン、全天候型のイベント広場、各種商業施設など娯楽施設も充実。人・モノ・情報がクロスオーバーする、国際的な複合施設として先進の機能を備えています。

高度情報通信機能

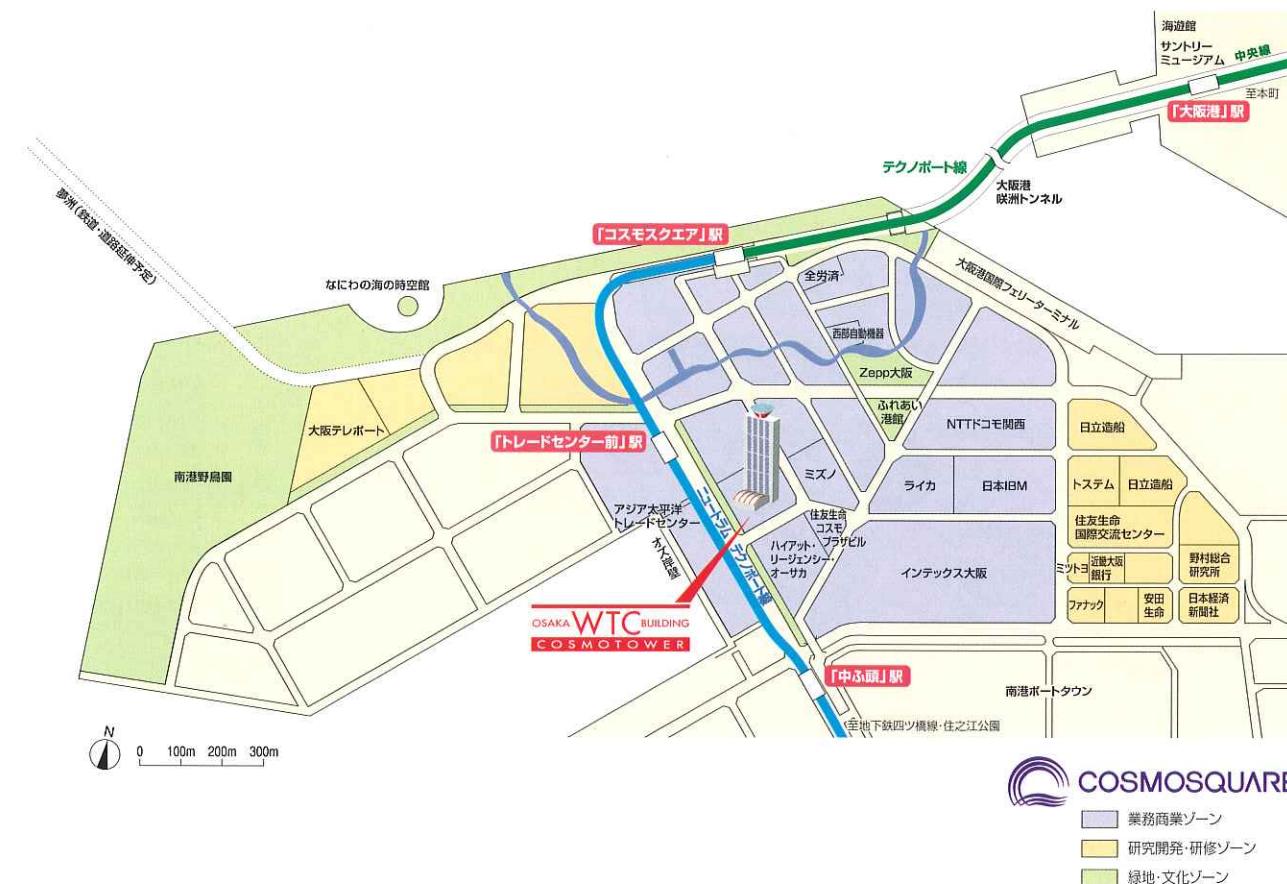
先端技術開発機能

国際交易機能

テクノポート大阪の基本機能

文化・スポーツ・リクリエーション・居住機能

交通体系の整備

21世紀の臨海未来都市
テクノポート大阪。

大阪の新都心として、陸・海・空と充実したアクセスを誇る大阪ベイエリア。「テクノポート大阪」は、大阪湾に浮かぶ咲洲、舞洲、夢洲を舞台に、21世紀にふさわしいテクノロジーを集集させた高次機能都市をつくりあげるという壮大なプロジェクトです。

大阪ベイエリアでは、現在数多くのビッグプロジェクトが進行し、大阪都心部や近郊都市はもちろん、世界各国とも緊密につながる優れたアクセスが整備されています。その中で高度技術化・国際化・情報化の流れに的確に応えるとともに、水と緑を活かした環境・景観計画や文化施設の導入により、「人にあたたかく、ふれあいとやすらぎのある都市」を構築することが、テクノポート大阪の基本理念です。



テクノポート大阪計画

関西を先導するビジネスエリア
コスモスクエア。

「テクノポート大阪」計画の最初の開発エリアとして、技術・交易・情報・文化それぞれの機能を、ゆとりある景観・環境計画で具現化したのが、咲洲(南港地区)のコスモスクエアです。コスモスクエアは関西国際空港に最も近接する新都心として、国際フェリーターミナル、国際見本市会場、企業ビル、ホテル、国際卸売マートや商業の複合施設ATC〈アジア太平洋トレードセンター〉などを擁し、関西を先導する注目のビジネスエリアです。1997年12月にはテクノポート線の開通により、市営地下鉄とループ状につながる鉄道ルートも完成。ますます機能が充実したエリアになりました。

都市を進化へと導くランドマーク
WTCコスモタワー。

このコスモスクエアのシンボルとして、ひときわ高くそびえるのがWTCコスモタワー。国際交易機能、高度情報通信機能などを有する次世代のインテリジェントビルで、テクノポート大阪を24時間体制でサポートし、21世紀の大阪を優れた情報都市へとエスコートします。

機能性と安全のための先進のテクノロジー。



Landmark of OSAKA

1

ランドマークタワー

大阪港咲洲トンネルで都心と直結した「コスモスクエア」地区の中枢に位置するWTCコスモタワー。マリンブルーに輝く光の塔、西日本の高さを誇り、大阪港のランドマークとなっています。さらに、大パノラマが広がる展望台、市民に開かれた公共広場「フェスパ」、多様なニーズに応じるレストランを備えています。

2

コンベンション機能

国際的なビジネスと文化の拠点コスモスクエア地区は、WTCコスモタワーをはじめ、国際見本市会場「インテックス大阪」、アジア太平洋トレードセンターなどに、多くの展示場や会議室を備えています。WTCコスモタワーはそのコンベンション機能の中枢となっています。

3

世界の都市からのビジネス情報

ニューヨークに本部を置く世界貿易連合(WTCA)に加盟している「WTC大阪」を通じて、世界中のWTCと多彩なビジネス情報が活用できます。

4

メディアタワー

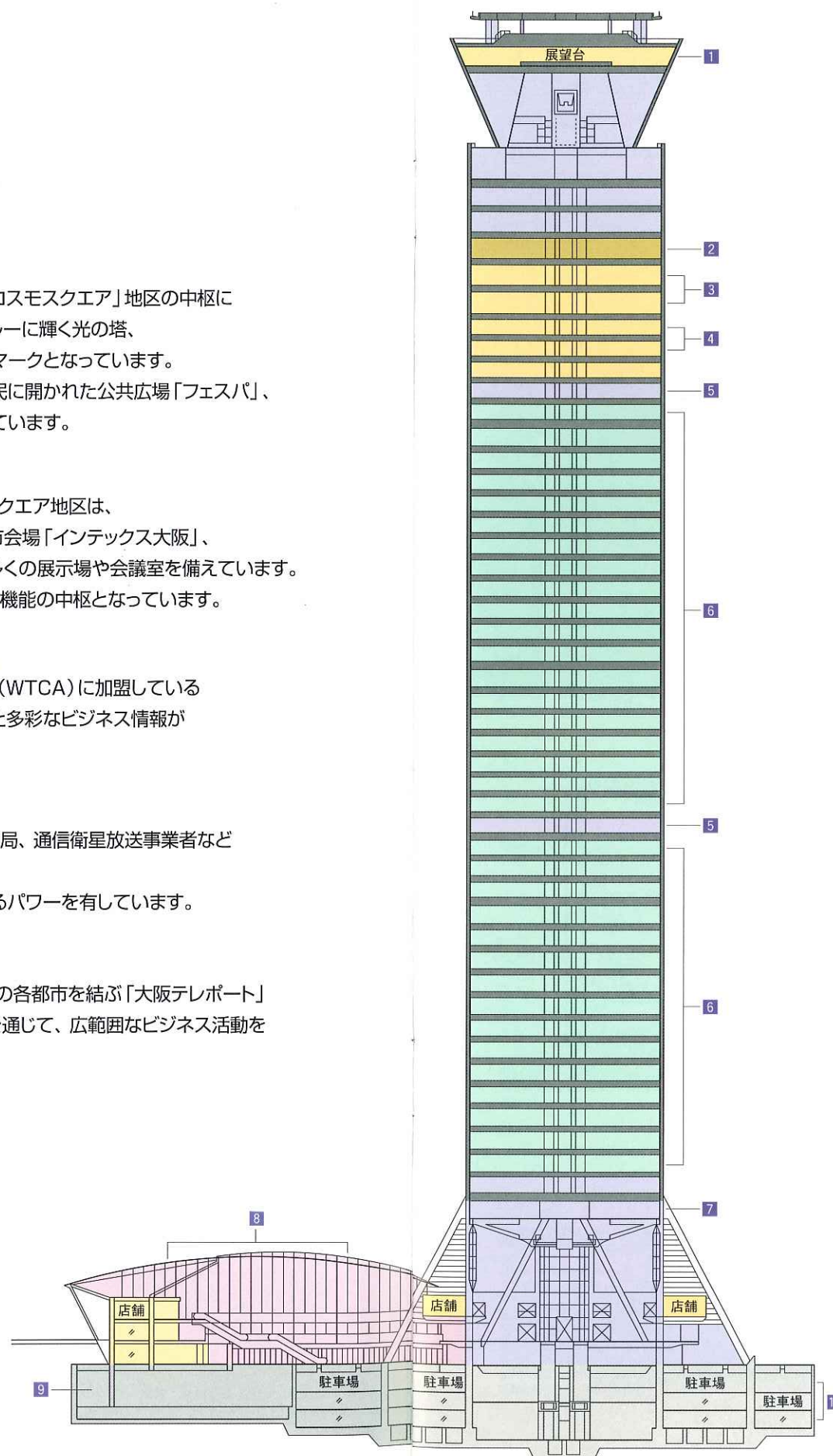
WTCコスモタワーには、FM外国語放送局、通信衛星放送事業者など情報受信機能が集積されています。メディアタワーとして世界に情報発信するパワーを有しています。

5

インテリジェントビル

コスモスクエア地区には、世界及び国内の各都市を結ぶ「大阪テレポート」があり、WTCコスモタワーはその機能を通じて、広範囲なビジネス活動を24時間サポートします。

Intelligent Office Building

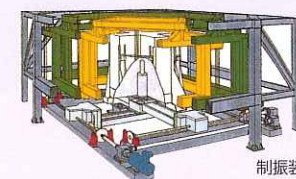


25万トンのコスモタワーを支える頑強な基礎・構造。

構造計画に際しては、埋立地に建つ超高層建築であるため、“安全性の確保”を第一にテーマ設定。256mのビルを、いかに風や地震による振動や揺れに対して安定させるかを配慮。快適で居住性の高いオフィスの実現に向けて、さまざまな工夫がなされています。

【コンピューター制御の制振装置】

超高層ビルは、強い風が吹いたり地震が起こると水平方向に揺れを生じます。この揺れでビル内の人に不安や不快感を与えないための装置が制振装置。振り子の原理を応用し、ビルが揺れたときにそれを打ち消す方向に振り子が揺れてビルの揺れ幅を抑えます。コスモタワーの場合は、コンピューター制御による50トンの制振装置を2基設置し、センサーでビルの揺れを検知、効果的に揺れを抑え、快適な居住空間をつくり出しています。



制振装置

合理性を追求した新排煙システム。

安全性の高い合理的な排煙システムを実現するため、従来の排煙システムの徹底見直しを実施。避難経路となる2カ所の附室から廊下へと機械給気し、火災室を機械排煙することで人工的に気圧差を設定。避難方向へ向かうほど温度および煙による汚染度のレベルを下げ、より安全な避難ができるシステムを採用しています。

省エネルギーの空調システム。

各階を4分割して、冷・暖房ができる空調機を各階に設置し、全空気方式の快適な空調を行っています。

外気がそのまま冷房に利用できる3月～5月、11月～12月は、冷房用空気のを外気でまかなったり、不必要な送風動力を削減制御する等の省エネルギーシステムを構築しています。

海水を利用した地域冷暖房システム。

コスモタワーを含めたコスモスクエア地区の熱供給システムの特徴は、冷却水および熱源水として未利用エネルギーであった海水を利用していることです。海水は大気に比べて夏は冷たく冬は暖かいため、大幅な省エネルギー効果を実現します。併せて都市ガス、電気それぞれの特性を活かしたシステム構築により、安定した熱供給が行われると同時に、コージェネレーションシステムおよび大容量氷蓄熱槽の採用により、電気負荷の平準化と省エネルギーも達成しています。



地域冷暖房システム

地上252m・西日本の大パノラマ

1 展望台(55階)

貿易情報ターミナルとエグゼクティブの交流サロン

2 WTC大阪&WTCOクラブ(50階)

地上200mにある結婚式場や各種レセプションスペース

3 WTC COSMO HALL(48階・49階)

社大な眺望とともに多彩な味覚を楽しめる

4 スカイレストラン街(46階・47階)

様々な目的に応えるコンベンション機能を配備

5 貸会議室フロア(23階・44階)

国際ビジネスの最前線

6 オフィスフロア(7階～43階)

コスモタワーで働く人のための

7 社内食堂(6階)

3,000㎡のイベント広場とショップ街

8 フェスパ(1階～3階)

海水利用により省エネルギーを実現した新システム

9 地域冷暖房システム(地下)

800台が収容できる

10 地下駐車場(地下1階～地下3階)

機能・快適・安全性を備えた、オフィス空間。



広がりのあるフレキシブルなフロア設計。

WTCコスモタワーの7～43階までは、快適かつ機能的なオフィス空間。

基準階は、片面790m² (240坪) のゆとりあふれる無柱で整形の空間を確保。業務の内容に合わせた自由な空間レイアウトを可能にしました。また、20～24階は、最小面積約178m² (54坪) までのフレキシブルな小割対応が可能です。天井の高さは2.7mとし、眺望を最優先した広い窓を採用しています。7～17階をコンピューター対応フロアとし、2.9mの天井高と500kg/m²の床荷重を持つ特別仕様として設計しています。



天井の高いフロア

充実のコンベンション施設。

2階には多目的ホールとしてWTCホール。23・44階には大・中・小の貸会議室を設けており、国際会議、講習会、展示会などの各種行事、イベントから研修会、社内打合わせ等にご利用いただけます。



多目的に対応した貸会議室

万全のセキュリティシステムでオフィスの安全を確保。

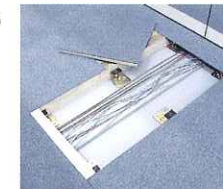
廊下に面する入口では、各テナントごとにICカード錠 (テンキー併設) を採用した入退室チェックを実施。鍵管理システムと、照明、誘導灯を連動させ、安全性の向上と省エネルギー化を図っています。また、防災に関しても、1階の防災センターによる集中監視制御を実施。火災発報、防排煙監視制御、ガス漏れ監視などを行い、ビルの安全を維持しています。



防災センター

オフィスの快適性をトータルに提供。

オフィス内部だけでなく、関連設備も快適性を追及したトータル設計。オフィスフロア用のエレベーターは、低層・中層・高層・超高層それぞれに6基、合計24基が効率よく運転、待ち時間を短縮しています。また、エレベーターホールも2面からの採光を確保。廊下やオリジナルデザインのトイレタリーと併せて、明るく広々とした空間をつくり出しています。オフィスの床配線は、大容量でメンテナンスがしやすいオープンフロアダクト方式を採用。OA化の進展、情報量の増大に的確な対応ができます。



床配線

ゆったりとくつろげる広々とした社内食堂スペース。

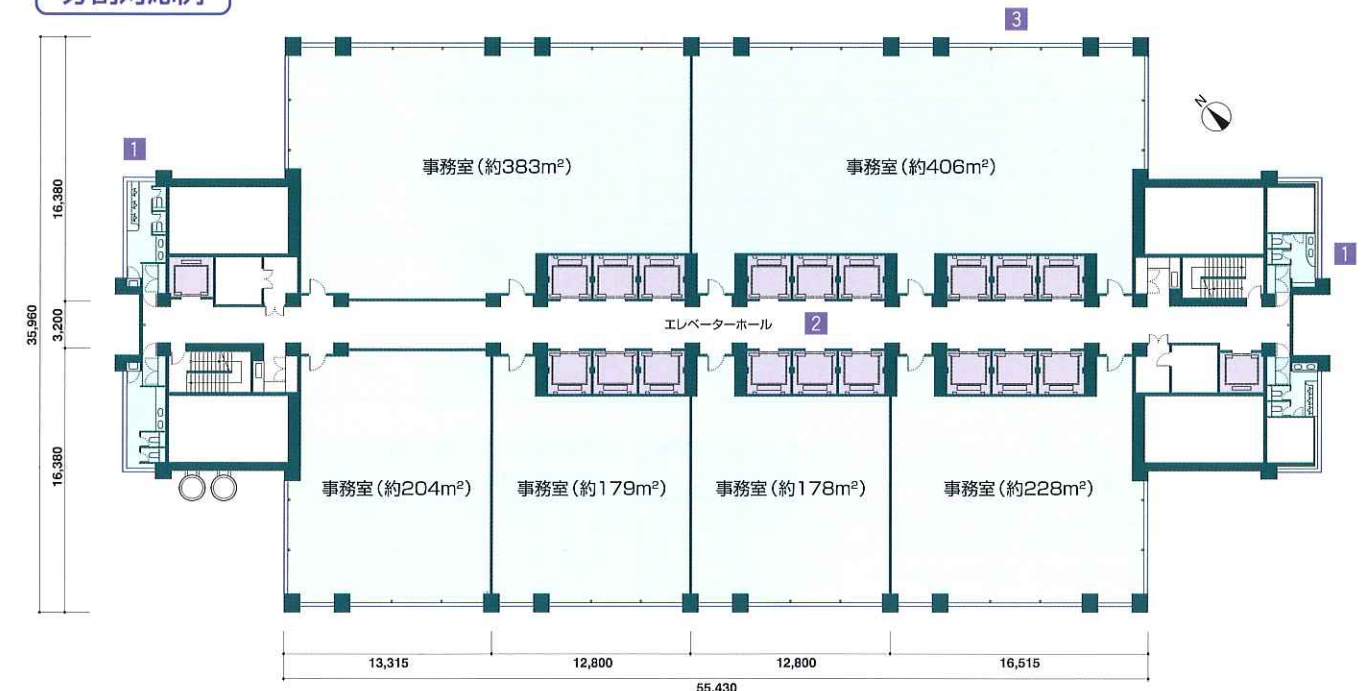
6階は、WTCコスモタワーで働くみなさまのためのフロアとなっています。

社内食堂 (Umino-Ho 300席/Machi-no-Ho 250席) やリフレッシュルームなど、仕事の合間のくつろぎを大切に考えたフロアになっています。



社内食堂

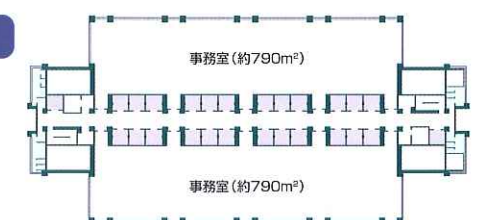
分割対応例



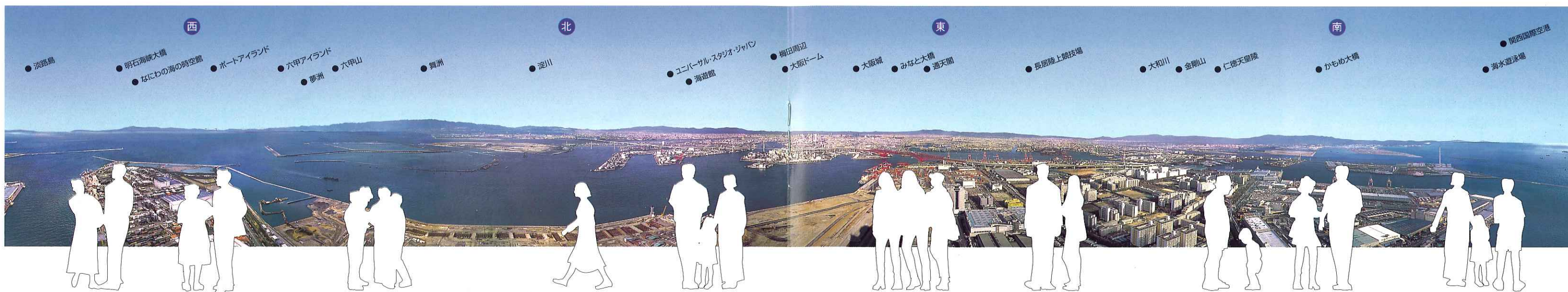
- 1 快適なトイレタリー空間
- 2 明るいエレベーターホール
- 3 自然光がフロアの奥まで届くワイドな窓面

※共通の特長
オフィスオートメーション対応オフィス
空間の自由度を考えた基本モジュール3.2m

基準階平面図



超高層パノラマビューの展望フロア。



最上階の展望台「TOP OF THE BAY」。

西日本一の高さ(252m)を誇る展望台へは、1階からシースルーエレベーターで一気に52階へ。53階から全長42mのエスカレーターに乗り、最上階55階に到着。そこは360°全面ガラス張りのパノラマ展望スペースです。大阪ベイエリア周

辺はもちろん、淡路島、明石海峡大橋、関西国際空港、神戸・大阪の街並みなど、遥か遠くの景色が一望できます。明石海峡大橋の彼方、海に沈む夕陽とオレンジ色に染まりゆく空...そんな感動的なシーンにも出会えるかもしれません。

グルメ&イベントの多目的展望フロア。

52階には、イベントやコンサートなどさまざまな催し物を行っている展望プラザ「アルタヴィスタ」と、食事やカクテル等が楽しめる、団体食事でもできる展望レストラン「バイアブランカ」を開設。素晴らしい眺望を楽しみながら、優雅なひとときが過ごせます。



バイアブランカ

パーティー&セレモニーのアクティブフロア。

48階・49階にある「コスモホール」は結婚式やレセプションのスペース。スペインの世界的建築家アルフレード・アリーバス氏のデザインによるもので、セレモニースペース、パーティースペース、ビュッフェレストランにより構成されています。結婚式場は、チャペル式、神前式、人前式のすべてに対応。地上200mでのセレモニーは、素敵な思い出をつくれます。また、披露宴のほか、各種パーティーやイベントに利用できるパーティースペースも設置。あらゆる催し物にご利用いただけます。

48階の「ワールドビュッフェ」は、和洋中バラエティー豊かなメニューを、ビュッフェスタイルで提供するレストランで、ミニパーティーなどにも最適です。



パーティースペース



セレモニースペース

ワールドグルメのスカイレストランフロア。

46階・47階の「スカイレストラン」には、絶好のロケーションの中でハイクレードな食事が楽しめる各種レストランが勢揃い。世界の味、季節の味をお届けします。



スカイレストラン

コスモタワーのアメニティーを象徴するエントランス。

アミューズメント&イベントのエントランスフロア「フェスパ」。

WTCコスモタワーのウエルカムゲート「フェスパ」。英語の「フェスティバル」と「パーク」、フランス語の「エスパス(空間)」を組み合わせて名付けられた、3層吹き抜けの空間です。天井の高さ21mの巨大な屋根で覆われ、側面がすべてガラス張りとなった大アトリウム空間。メインとなる3,000m²の広場では、数々の楽しいイベントが開催され、子供からお年寄りまで楽しめる活気ある市民交流の場になっています。

宇宙をモチーフにした広場の足元には、あまたの星が七彩にきらめき、天の川のように流れています。これは床に光ファイバーを埋め込み、輝かせる仕掛けによるものです。待ち合わせのスペースとしても最適。



おしゃれなお店に囲まれたフェスパのイベント

バラエティー豊かなアミューズメントゾーン。

フェスパの飲食店は1階・2階部分に配置され、ファーストフードからカジュアルレストランまで、目的に応じて選べるバラエティー豊かなラインナップ。イベント広場の巨大なTV画面から発信される最新情報や、3階部分の外国語FM放送局からの情報などが流れる、まさに世界へのウエルカムゲートとしての機能を備えています。

ペDESTリアンデッキ・ネットワーク。

コスモスクエア地区では、歩行者の安全性と利便性を向上させるため、「ペDESTリアンデッキ(空中歩道)・ネットワーク」システムを構築。主要コンベンション施設が立地するゾーンでは、建物間を結ぶ歩行者道を整備して、車と人の立体的分離を図ると同時に、来訪者の利便性を向上させています。

タワーグッズを販売

3階にある「タワーショップ」は、オリジナルグッズが手に入るメモリアルショップです。おみやげやタワーの展望記念にぴったりのアイテムがたくさん揃っています。



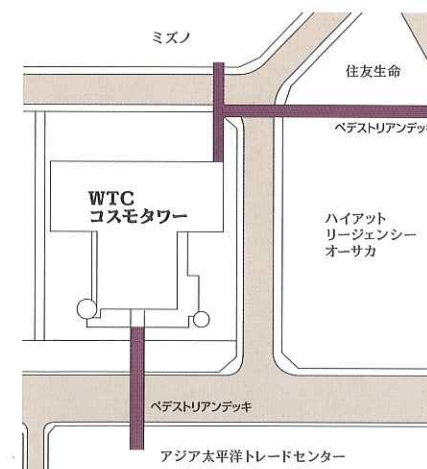
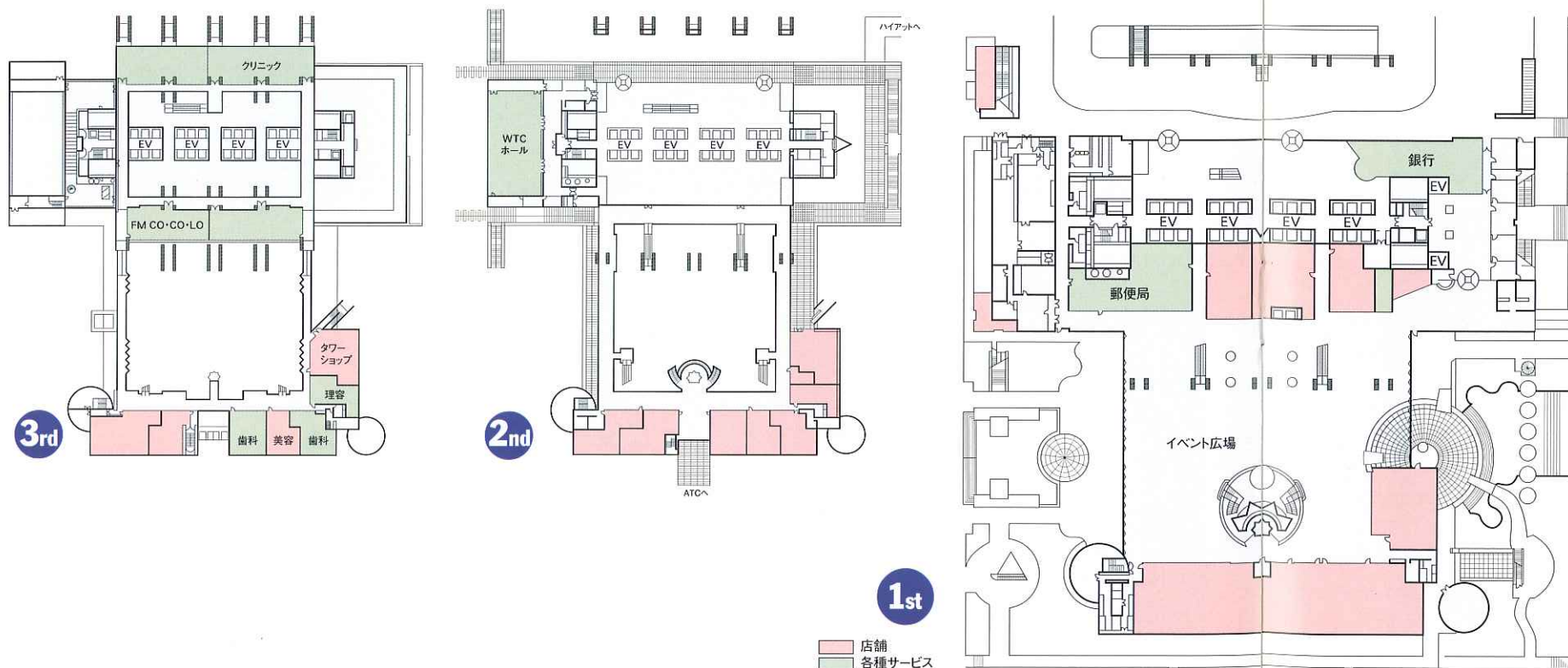
タワーショップ

充実のビジネスサポート施設。

フェスパには、アミューズメント施設のほか、銀行、郵便局、コンビニエンスストア、文具書店、理美容院、クリニック、歯科医院など、オフィスワーカーのためのサポート施設も充実しています。また、2階には500人収容の「WTCホール」を設置、講演会や展覧会などに利用できる多目的ホールです。



WTCホール



ペDESTリアンデッキ



WTCO

WORLD TRADE CENTER OSAKA

世界のビジネス拠点とネットするWTC大阪。

国際交易の拠点となるWTCコスモタワーの中核施設として、50階に位置する「WTC大阪（ワールドトレードセンター大阪）」。

WTCA（世界貿易センター連合）の世界的ネットワークを活かし、貿易情報の提供、貿易相談など、さまざまなサービスで国際ビジネスをサポートしています。

Communication Services

コミュニケーションサービス

国際ビジネス支援のための各種セミナー、フォーラム、シンポジウムなどを開催。また、交流スペース「WTCOクラブ」があり、会員同士の生きた情報交換をサポート。

- 各種セミナー・フォーラム
- WTCOクラブ

WTCO
WORLD TRADE CENTER OSAKA
Services

Buisness Services

ビジネスサポートサービス

経験豊富な専門アドバイザーが、貿易、投資、海外進出などに関する相談に応じています。また、各種機器・備品を備えたテンポラリーオフィス、会議室、展示スペースを提供し企業活動をサポート。翻訳、通訳、秘書の斡旋サービスも含め、さまざまな角度からバックアップ体制を整えています。

- 貿易・投資相談
- WTCギャラリー
- 会議室
- 通訳・通訳・秘書の斡旋
- テンポラリーオフィス
- ホテルの斡旋

WTCA（世界貿易センター連合）

1970年設立。ニューヨークに本部を置く世界的な貿易振興機関。世界貿易の拡大、国際取引と相互理解の増進などを目的とし、現在、世界91ヵ国・地域の294のWTC（2002年4月現在）が加盟。国内では、大阪の他に東京、札幌、沖縄が加盟。

Information Services

インフォメーションサービス

WTC大阪 (<http://www.wtco.osakawtc.or.jp/>) 及びWTCA (<http://www.wtca.org/>) のホームページを利用して、企業情報や取引情報を発信、海外データベースの受信ができるサービスをはじめ、オンラインで各種情報を提供。ビジネスライブラリーには、経済・貿易に関する書籍、ビデオ、CD-ROMのほか海外WTCからの最新ビジネス情報を取りそろえています。インターネットコーナーで、リアルタイムな情報を入手することも可能です。

- インターネット
- ライブラリー
- FAXサービス
- VIEW (WTC大阪の会報)



ライブラリー



ラウンジ入口

上:会議室 下:茶室(拝陽庵)

WTCコスモタワーの50階にある「WTCOクラブ」は、会員同士のための交流サロンです（一般利用も可）。豪華客船のデザインテイストをベースに、エグゼクティブな雰囲気を大切にした内装で、グレード感のある空間となっています。国際的なビジネスチャンスを広げるサポート施設として有効に活用されています。ラウンジ、会議室、茶室がご利用いただけます。



インターナショナル・エグゼクティブの情報交流施設。

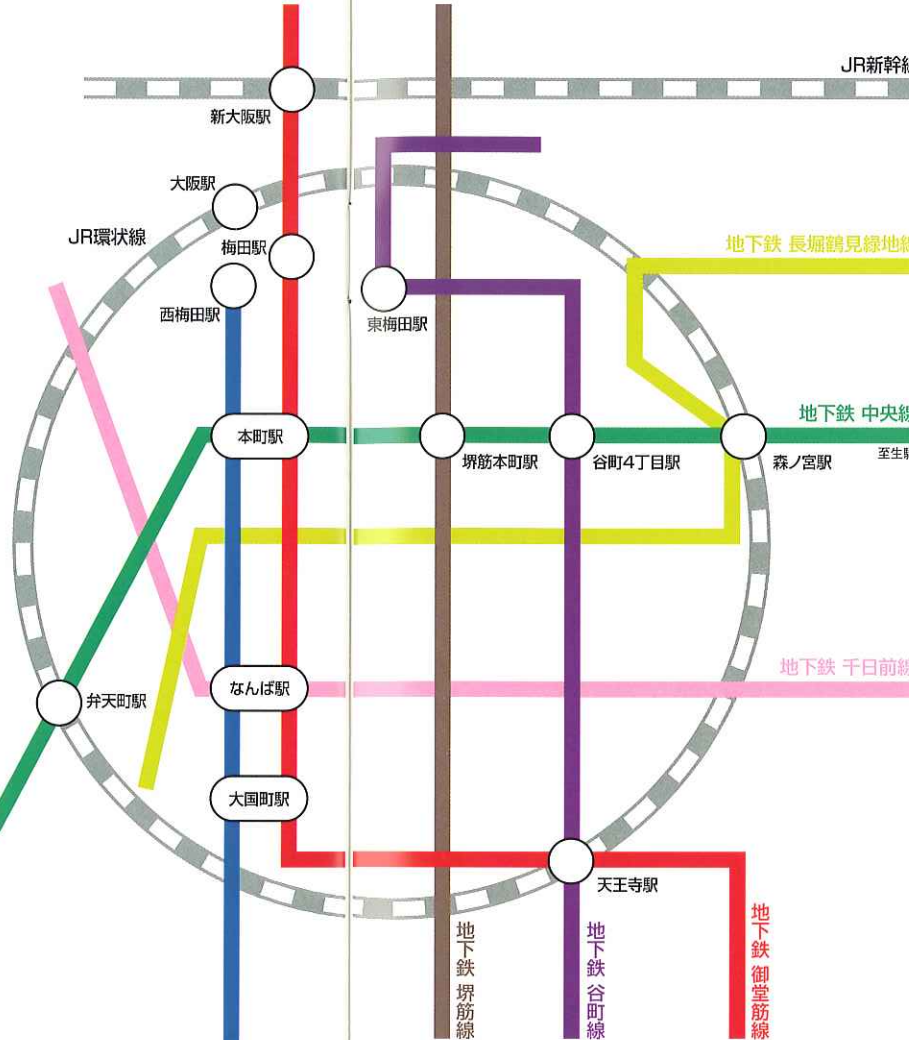
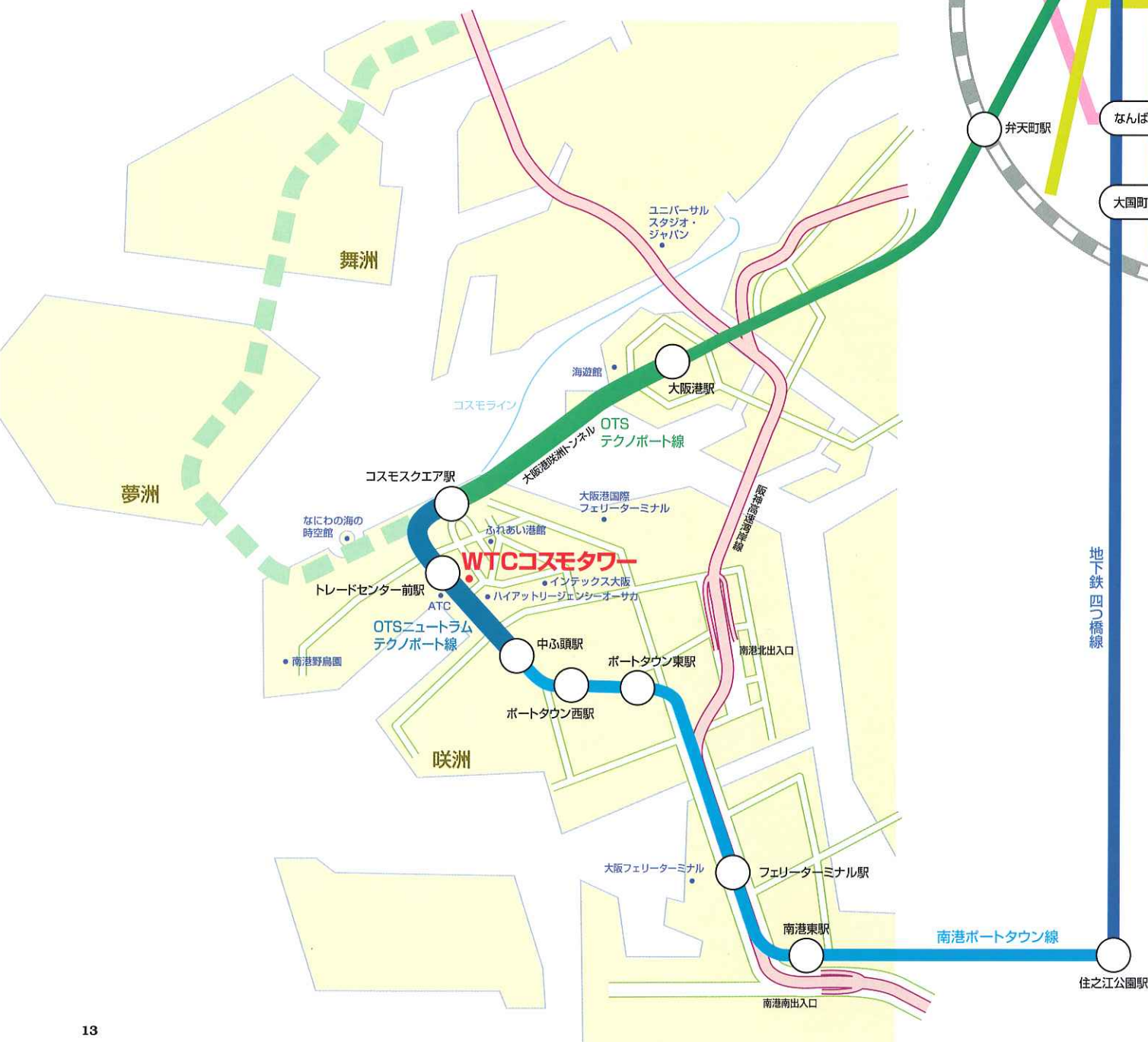


ラウンジ

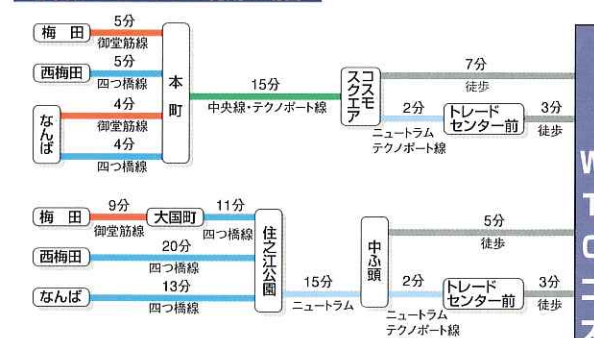
都心部と15分で直結。拠点にふさわしい交通ネットワーク。

空・海・陸と充実の交通アクセス、国内、海外をスピーディーに結びます。

次々と整備・拡張され、ますます便利になるWTCコスモタワーへの交通網。大阪都心部へは、「大阪港咲洲トンネル」の完成で地下鉄・自動車専用道路がダイレクトにつながり、約15分という好アクセスを実現。また、世界への玄関口である関西国際空港へも阪神高速道路湾岸線で直結しています。大阪港国際フェリーターミナルと併せて、陸・海・空の3次元交通網の完成です。



地下鉄・ニュートラム利用の場合



空港リムジンバス利用の場合



自動車利用の場合



■ 建築概要	
名称	大阪ワールドトレードセンタービルディング (WTCコスモタワー)
建設場所	大阪市住之江区南港北1丁目14番16号
敷地面積	20,000m ²
建築面積	11,000m ²
延床面積	150,000m ²
構造	鉄骨造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造
階数	地上55階、地下3階
高さ	最高部256m
駐車台数	800台
竣工	1995年2月
オープン	1995年4月

■ 設備概要

電気設備	受変電: 特高22kV3回線スポットネットワーク方式 照明: 基準階500LX以上 (OA対応としてルーバー取付け可能)
空調・衛生設備	配線方式: 3WAY、オープンフロアダクトによりOA対応 基準階空調: 各階4系統8ゾーン個別空調システム 熱源: 地域冷暖房冷水、温水 給湯: 各階湯沸室、洗面所電気温水器
昇降機設備	エレベーター: 超高層階乗用(27人乗) 6台 高層階乗用(27人乗) 6台 中層階乗用(27人乗) 6台 低層階乗用(27人乗) 6台 展望用乗用(27人乗) 2台 非常用(人荷兼用24人乗) 1台 非常用(人荷兼用30人乗) 1台 駐車場連絡用(15人乗) 2台 フェスバ乗用(13人乗) 1台 エスカレーター: 800・1200型 20台

■ 会社概要

商号	株式会社 大阪ワールドトレードセンタービルディング
所在地	大阪市住之江区南港北1丁目14番16号
設立	1989年4月11日
主な事業内容	●国際情報交流促進のための会議施設、展示施設など各種施設の設置運営及び管理 ●不動産の所有、売買、賃貸借、仲介及び管理 ●駐車場の経営 ●展望台等観光施設の設置、運営及び管理 ●貸室、貸席の経営 ●損害保険及び自動車損害賠償保障保険代理業他
資本金	94億円
役員	代表取締役社長 阪口 英一
主な株主	大阪市 三井不動産(株) 三井物産(株) 日本政策投資銀行 関西電力(株) 大阪瓦斯(株) 西日本電信電話(株)
取引銀行	日本政策投資銀行 UFJ銀行 三井住友銀行 みずほ銀行 大和銀行 新生銀行 農林中央金庫 近畿大阪銀行
沿革	1989年 4月 設立 1991年 3月 大阪ワールドトレードセンタービルディング建設工事着工 1995年 2月 同 竣工 1995年 4月 同 オープン



株式会社 大阪ワールドトレードセンタービルディング
〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目14番16号
TEL : 06-6615-6000 FAX : 06-6615-6040
インターネット・ホームページ :
<http://www.osakawtc.co.jp/>